



ほうない

自己決定を促す3つの言葉

校長 見原 仁

4月28日(金)は、学校説明会、授業参観、PTA総会、そして、学年懇談会と多くの保護者の皆様からご来校いただき誠にありがとうございました。お子さんの様子はいかがだったでしょうか。どの学級もやる気に満ちあふれ、熱心に学習する姿を見ることができました。

さて、私は職員に、日頃から子どもたちに以下の言葉掛けをするように求めています。

- 1 「どうしたの? (何か困ったことある?)」
- 2 「あなたはどうしたいの?」
- 3 「(先生が) 何か手伝うことある?」

この言葉は、工藤勇一様(現横浜創英中学校・高等学校校長)が千代田区立麹町中学校の校長時代に実践していた言葉です。子どもたちが自ら考え、自ら判断する力を育てるための声掛けです。

「どうしたの?」の言葉で、今置かれている現状を言語化させます。子どもたちは、この問いにはおおよそ答えられます。次の「あなたはどうしたいの?」は、子どもの意思を確認するために尋ねます。しかし、「どうしたいの?」と問われても、初めはなかなか答えられません。私はそれでいいと思っています。その機会が増えるとともに、だんだんと自分で意思決定できるようになります。そして、自分で決めたことにチャレンジできるようになっていきます。この経験がとても大切です。

さらに言えば、「何か手伝うことある?」と手を差し伸べています。最初は、その手助けを求めればいいのです。このことは、何でも一人で解決するのではなく、人を頼っていいんだ、という大切な経験につながります。そして、何度か繰り返すうちに、自分一人で解決する方法を見つけ出していくのです。

また、この環境を整えるためには、前回の学校だよりでも述べた「失敗を恐れない」「失敗を認める」環境づくりが重要になります。また、苦手なことに気付き、友達を助ける気持ちを高めていく必要があります。引き続き安心して失敗できる学級、学校づくりに努めてまいります。

子どもたちは、連休明けも「おはようございます」と朝から元気なあいさつを響かせていました。毎日子どもから元気をもらっています。ご家族の皆様から、学校へ元気に送り出していただいているおかげです。感謝申し上げます。

第2号

村上市立保内小学校

強い力 豊かな心

〒959-3107

村上市下鍛冶屋 264-2

TEL 0254-62-2302

FAX 0254-62-5553

honai@educet.plala.or.jp

令和5年度 学校運営方針 をお知らせします



- 1 教育目標 「強い力 豊かな心」
- 2 目指す学校像 「一人一人が輝く学校、笑顔あふれる学校」
- 3 目指す子どもの姿 「学校が楽しいと目を輝かせて登校する児童」
- 4 荒川地区のめざす姿 「あいさつ がまん あとしまつ 思いやり」
- 5 今年度の重点目標

- (1) 学習指導要領の着実な実施とICTの利活用の推進
- (2) 全ての子どもが心身健康で安心して学べる教育環境づくり
- (3) 子どもへの教育に集中できる働き方改革
- (4) 地域・保護者の連携した教育活動

6 重点目標を受けた各プロジェクトの取組

(1) 学力向上プロジェクト

- 主体的・対話的で深い学びの授業
 - ・ 「村上市授業づくり」に基づいた授業改善
 - ・ 適切な学力分析と課題解決に向けた方策
- 確かな学力の保証
 - ・ Webの活用
 - ・ サプリタイムによる学力の底上げ
 - ・ 家庭学習の充実
 - ・ 学習環境の整備（ICT、UDL）



(2) 豊かな心育成プロジェクト

- いじめ見逃しと新たな不登校「0」に向けた全校体制
 - ・ 生徒指導部と連携した組織的な対応
 - ・ 適応指導集会の充実と活用
- 豊かな人間関係づくり
 - ・ あいさつのよい学校（子ども、職員）
 - ・ ゲーム、SNS等の適切な利用への働き掛け
 - ・ 人権教育、同和教育による人権感覚の醸成

おはようございます!!



(3) 健康・体力プロジェクト

- 体づくり運動を取り入れた体育授業
 - ・ 保内小の体力の課題克服に向けた実践（握力・立ち幅跳び）
- よりよい生活習慣づくり
 - ・ 早寝、早起き、朝ご飯、健康三原則を視点を据えた健康教育、食育の充実
 - ・ 強調週間における家庭との連携した取組



(4) 学校運営協議会

- 保内小コミュニティスクール
 - ・ 学校と地域双方に価値ある学習活動、地域との連携による学習、地域の教育資源（人、もの、こと）の有効活用

4～5月の子どもたちの様子から



1年生を迎える会

4月25日（火）、1年生を迎える会を行いました。1年生と6年生だけで行いました。1年生は6年生と手をつなぎアーチをくぐって入場。6年生が学校に関するクイズを出しました。1年生も6年生も正解すると大盛り上がり。次は、縦割り班での遊び。鬼ごっこをしたり、だるまさんが転んだをしたりと笑顔の絶えない時間でした。最後は1年生からのお礼の言葉。とても上手に言えました。

6年生は、1年生を楽しませるために自分たちで企画し、実行してくれました。最高学年らしい姿を見ることができました。



1年生のお世話を頑張っています

入学式の翌週から、6年生は1年生のお世話をしています。両端の写真は、朝学習時の1年生への読み聞かせです。本選びも6年生が行っています。読む速さや声の大きさ、h本を読む場所など、1年生が見やすく聞きやすいように気を配っていました。

また、真ん中の写真は、給食配膳のお手伝いです。お盆の上に食器やはしなどを上手に乗せられるように見守ったり、手伝ったりと、手を掛けすぎないように心掛けている様子が分かります。

その他、昼休みも1年生と遊ぶ姿が見られます。優しさと心配りのある6年生の姿に感謝の気持ちでいっぱいです。



交通安全教室

4月6日（木）から12日（水）は新入学児を守る交通安全運動期間でした。保護者、地域の皆様から街頭指導をしていただき、心より感謝申し上げます。

子どもたちが、安全に登下校したり自転車を安全に乗ったりするために、すべての学年で交通安全教室を行いました。

3年生は、神林の交通公園へ行き、自転車教室で学んできました。停車したら、左右後方確認をしてスタート。交差点での停止の仕方などを一人一人自転車に乗って体験しました。1年生は、学校近くの横断歩道、歩道橋を使って、渡り方をしっかりと学んできました。

この経験を生かし、絶対に交通事故に遭わないように毎日を過ごしてほしいと願っています。ご家庭でも、飛び出しは絶対にしない、歩道があるところは歩道を歩く、自転車は左側通行をするなど繰り返しご指導いただくようお願いいたします。

3年生チューリップ花摘み

4月14日（金）に、3年生は胎内市のチューリップ畑に出かけ、チューリップの花摘みをしました。JAの皆様のご協力により行うことができました。来年に向けチューリップの球根を育てるために、花を摘みます。子どもたちは、花の摘み方を教わり、熱心に花を摘んでいました。子どもたちは「楽しかった」と感想を話していました。



荒川子どもふれあい隊の紹介

4月28日（金）の全校朝会に、「荒川こどもふれあい隊」の星野さん、須貝さんからお越しいただき、交通安全について話をいただきました。隊員の皆さんは、散歩や買い物などをしながら安全を見守る「ながらパトロール」をしています。不審者、交通事故から子どもたちを守るため、見守り活動をしてください。保内小学校の子どもたちのあいさつはとても良いとほめていただきました。日々のご支援に感謝申し上げます。